

# ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切にし 個人の尊厳を尊重する政治を

日本共産党



## 現実

### コロナ危機が暴きだした日本の実態。 「ジェンダー平等後進国」

新型コロナ危機のもと、「ジェンダー平等後進国・日本」の矛盾が噴き出しています。

#### コロナが女性を直撃

新型コロナが女性を直撃しています。女性の自殺が急増、セクハラや性暴力もあとをたたない、職を失った非正規労働者の8割以上の90万人超が女性。

女性が生きづらい社会を変えることは国民みんなの問題です。ジェンダー平等ランキングで、日本を世界最低クラスに落ちませた自民・公明政治は、もう終わりにしましょう。

#### 世帯主が受取人

一人一律10万円の特別定額給付金。なぜ、個人への給付の受取人が「世帯主」？DVや虐待に苦しむ人に給付が届かないなどの問題が発生しました。

#### ケア労働に従事—多くは女性

医療従事者には普段から過酷な長時間労働が強いられ、介護・障害福祉・保育の分野では賃金が労働者平均より月10万円低い。ケア労働に従事している多くが女性です。

## 提案

日本共産党は総選挙に向け、ジェンダー平等社会の実現、個人の尊厳を尊重する政治へこんな提案をしています。

1

#### 雇用・教育・文化

- 雇用におけるジェンダー差別をなくす。
- 少人数学級の実現。
- 文化・芸術復興基金の創設



2

#### 民法改正

- 民法を改正し、選択的夫婦別姓制度を実現する。
- 同性婚を認める。
- 戦前の「家父長制」を引き継いだ「世帯主」制度を廃止する。

3

#### 性暴力根絶

- 性暴力根絶をめざし、強姦性交等罪の「暴力・脅迫要件」を撤廃し、同意要件を新設するなどの法改正を行う。
- リプロダクティブ・ヘルス&ライツ（性と生殖に関する健康・権利）を保障する施策を進める。

4

#### 意思決定の場で

「2030年までに男女半々」をめざし、政治分野など政策・意思決定の場におけるジェンダー平等を推進する。